

Bangladesh出身

エラヒさん(55歳)と美砂子さん(72歳)

日本とバングラの生活から 親に感謝しよう すべてを許す気持ちに

Bangladeshの生活や自然

3年生民族衣装を着て『?』

三郷市の中央小学校が、伝統文化の継承を目的として、今年度より3年生を対象に、バングラ出身の生徒とその家族を対象に、民族衣装の着付け体験を実施した。エラヒさんと美砂子さんのご家族も参加し、子供たちと一緒に着付け体験を行った。

着付け体験は、子供たちにとって初めての経験で、着付けの楽しさや、着付けの大切さを知ることができた。また、着付け体験を通じて、子供たちはバングラの文化や生活について学ぶことができた。

エラヒさんは、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。また、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。

エラヒさんは、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。また、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。

エラヒさんは、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。また、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。

エラヒさんは、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。また、着付け体験を通じて、子供たちがバングラの文化や生活について学ぶことができたことを喜んでいる。



「親に感謝しよう」と呼びかけるエラヒさんと美砂子さん



カラフルな民族衣装を試着した子どもたち



「からかい」カレーライスを食べる子どもたち